

# 事業説明会 情報通信ソリューション事業

情報通信ソリューション統括部門長

木村 隆秀

2020年11月18日/25日

古河電気工業株式会社

## 将来情報についての注意事項

この資料に記載されております売上高及び利益等の計画のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、当社グループの各事業に関する業界の動向についての見通しを含む経済状況、ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした当社グループの仮定及び判断に基づく見通しを前提としております。

これら将来予想に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しており、例として以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- ・米国、欧州、日本その他のアジア諸国の経済情勢、特に個人消費及び企業による設備投資の動向
- ・米ドル、ユーロ、アジア諸国の各通貨の為替相場の変動
- ・急速な技術革新と当社グループの対応能力
- ・財務的、経営的、環境的な諸前提の変動
- ・諸外国による現在及び将来の貿易規制等
- ・当社グループが所有する有価証券等の時価の変動

従いまして、実際の売上高及び利益等と、この資料に記載されております計画とは大きく異なる場合があることをご承知おき下さい。なお、当社グループは、この資料の本リリース後においても、将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。

## 著作権等について

この資料のいかなる部分についてもその著作権その他一切の権利は、古河電気工業株式会社に帰属しており、あらゆる方法を問わず、無断で複製または転用することを禁止します。

**古河電気工業株式会社**

1. 中期計画基本方針と強み
2. 20年度実績・通期予想
3. 各事業の今後の戦略
4. グローバルソリューション事業の状況
5. 北米光ケーブルの状況

# 1. 中期計画の基本方針と強み

Furukawa G Plan 2020 基本方針

## 5Gの進展を見据えたグローバルな事業展開

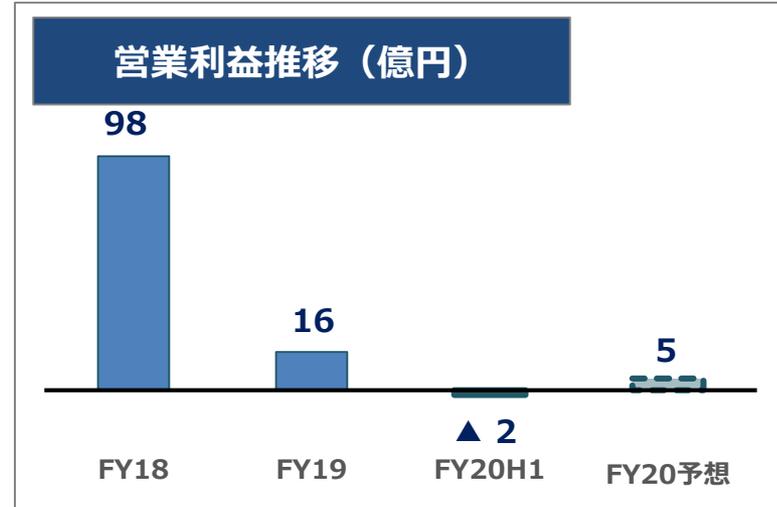
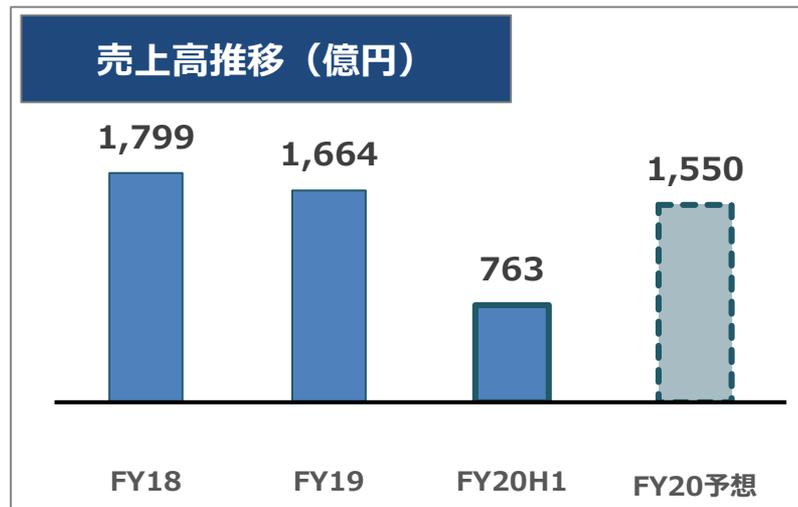
強み

- 成長市場に展開するグローバル生産拠点
- 高機能製品・技術（光ファイバ・ケーブル、デジタルコヒーレント関連およびネットワーク技術等）を活かした差別化



## 2. 20年度実績・通期予想

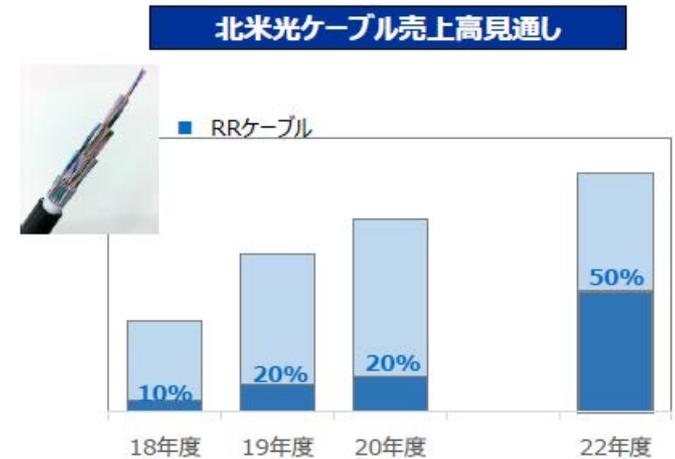
- グローバル ファイバ・ケーブル事業は、対前年で増益
  - ✓ 北米はファイバ・ケーブルとも前年度比で増収増益
  - ✓ 新型コロナ影響の克服で更なる上昇余地あり
  - ✓ 中南米は現地通貨ベースでは新型コロナ影響を克服し好調
- ファイテル事業は、ITLAを中心にデバイス事業が売上伸長するも、産業用レーザは、顧客投資抑制により前年度比で悪化
- ブロードバンド事業は、テレワーク増に伴うFTTH端末出荷増を見込むも、コロナ影響で顧客の設備投資抑制が相次ぎ前年度比で悪化



### 3. 今後の戦略

#### <グローバル ファイバ・ケーブル>

- 競争環境激化に対して、コスト競争力強化、高機能製品の拡販、FTTHソリューションの深化で、収益拡大を目指す
  - ✓ 低曲げ損失ファイバ
  - ✓ ローラブルリボン（RR）ケーブル
  - ✓ 多心高密度ソリューション
  - ✓ 屋外用コネクタ付きケーブル など



#### <光デバイス製品>

- ITLAは現行製品の売上拡大を進めるとともに、次世代品（高機能小型化）への切替えを確実に進めていく



### 3. 今後の戦略

#### <産業用レーザ>

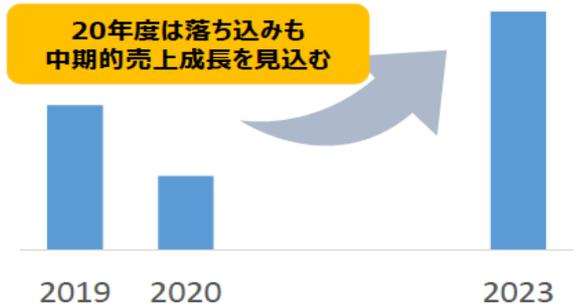
- 中長期的な電動車市場の成長に備える
- 銅を中心とする難加工材の加工に関して  
ビームモード制御を深化させると共に、  
Blue-IRレーザの開発を推進

#### <ブロードバンドソリューション>

- 業界初の冗長機能付き新型OLTの投入  
による売り上げ増
- ブロードバンドインフラの高度化に向けた  
新商品の投入強化



電動車向け駆動用電池容量 (当社調べ)



産業用レーザ売上見通し

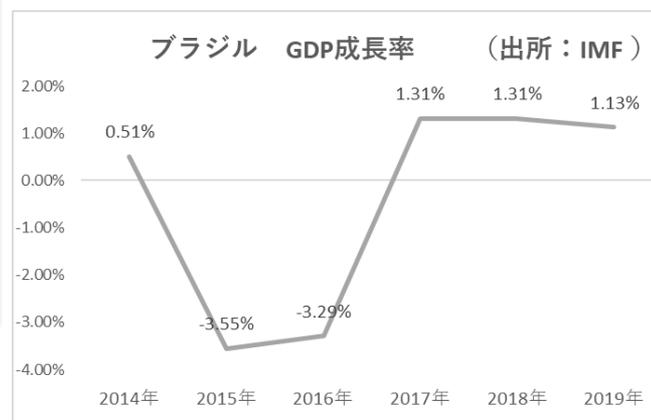


# 4. グローバルソリューション事業の状況

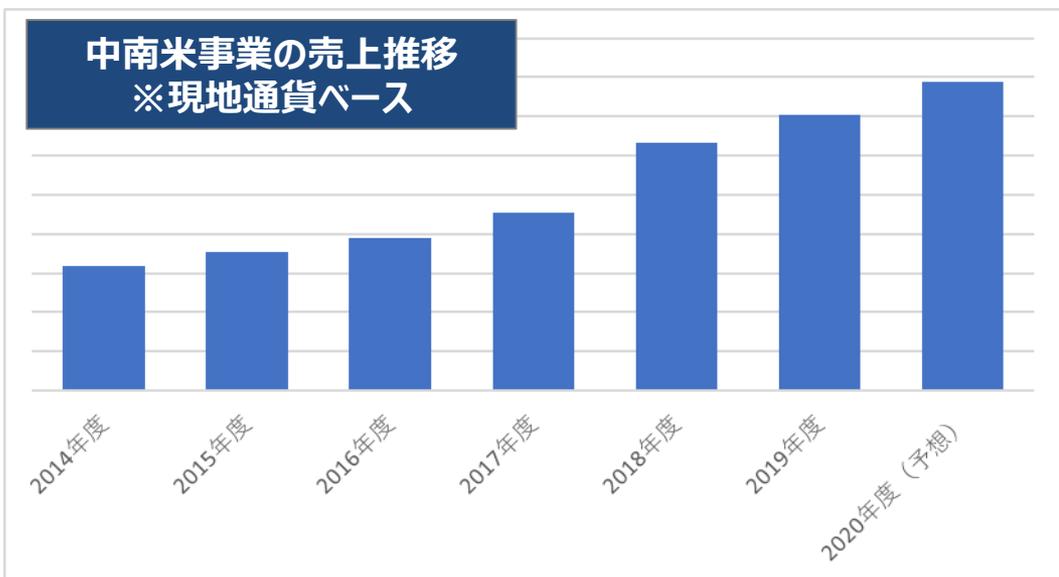
経済成長が停滞気味の中南米地域で、順調に事業拡大し、増収増益(※)を見込む

- LANソリューション (FCS)、FTTHソリューション (FBS)に加えて、DXに向けた新たなソリューション (FIS)を開発し、事業拡大を加速
- 新たなFTTHソリューションとして、拡張性が高く施工性に優れたEZ!Grow※ソリューションを展開

(※現地通貨ベース)



中南米事業の売上推移  
※現地通貨ベース



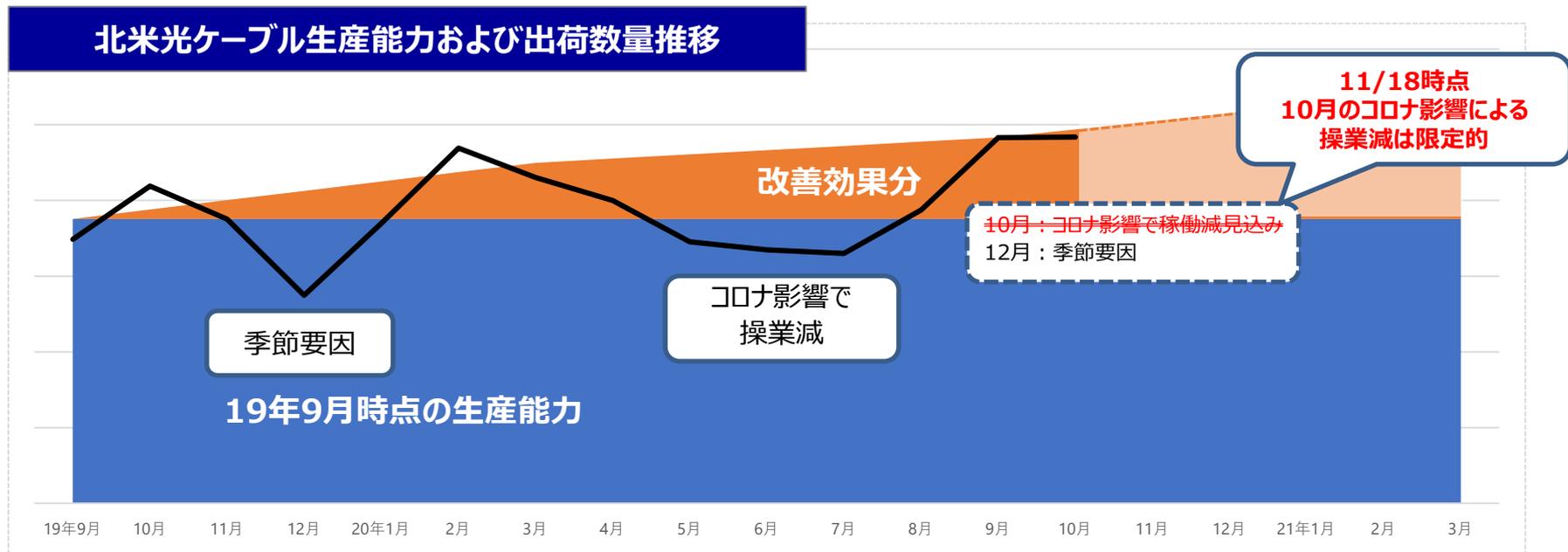
FEL中南米事業拠点一覧



※EZ!Grow (Cascade Solution): 複数の接続中継装置を直列に接続する当社独自のFTTHネットワークの構築方法

# 5. 北米光ケーブルの状況

- 北米光ファイバ・ケーブル需要環境は堅調な状況が継続。当社の今年度の光ケーブル出荷数量は前年度比で2割以上増加見込み。
- 北米での生産数量は、上期は新型コロナウイルスにより前年度並みに留まったが、7月を底に回復。下期はさらなる生産数量アップとコスト低減を目指す。



ご清聴ありがとうございました。

***Bound to***  ***Innovate***

	ファイバ・ケーブル		ファイタル製品		ブロードバンドソリューション	
						
主な製品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海底ケーブル、長距離用低損失ファイバ</li> <li>・構内/宅内用低曲げ損失ファイバ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ローラブルリボンケーブル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・波長可変レーザモジュール (ITLA*)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業用レーザ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・FTTHシステム機器</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワークルータ</li> </ul>
主な用途	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信事業</li> <li>・映像伝送</li> <li>・データセンタ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信事業</li> <li>・映像伝送</li> <li>・データセンタ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルコヒーレント信号光源</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・切削、溶接加工等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信、放送サービス</li> <li>・設計、施工</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高速・大容量通信サービス</li> <li>・VPN 構築</li> </ul>
主な顧客	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信キャリア</li> <li>・CATV事業者</li> <li>・OTT</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・システムベンダー</li> <li>・伝送装置メーカ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業用加工メーカ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CATV事業者</li> <li>・自治体</li> <li>・通信事業者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信事業者</li> <li>・一般企業</li> </ul>

\*ITLA : Integrable Tunable Laser Assembly

## <正の影響の強化>

光ファイバ・ケーブルは、5Gの進展、またコロナ禍での通信トラフィックの更なる増大も踏まえ、持続可能かつ強靱な通信インフラの開発や拡大、安全かつ強靱なまちづくりに貢献します。



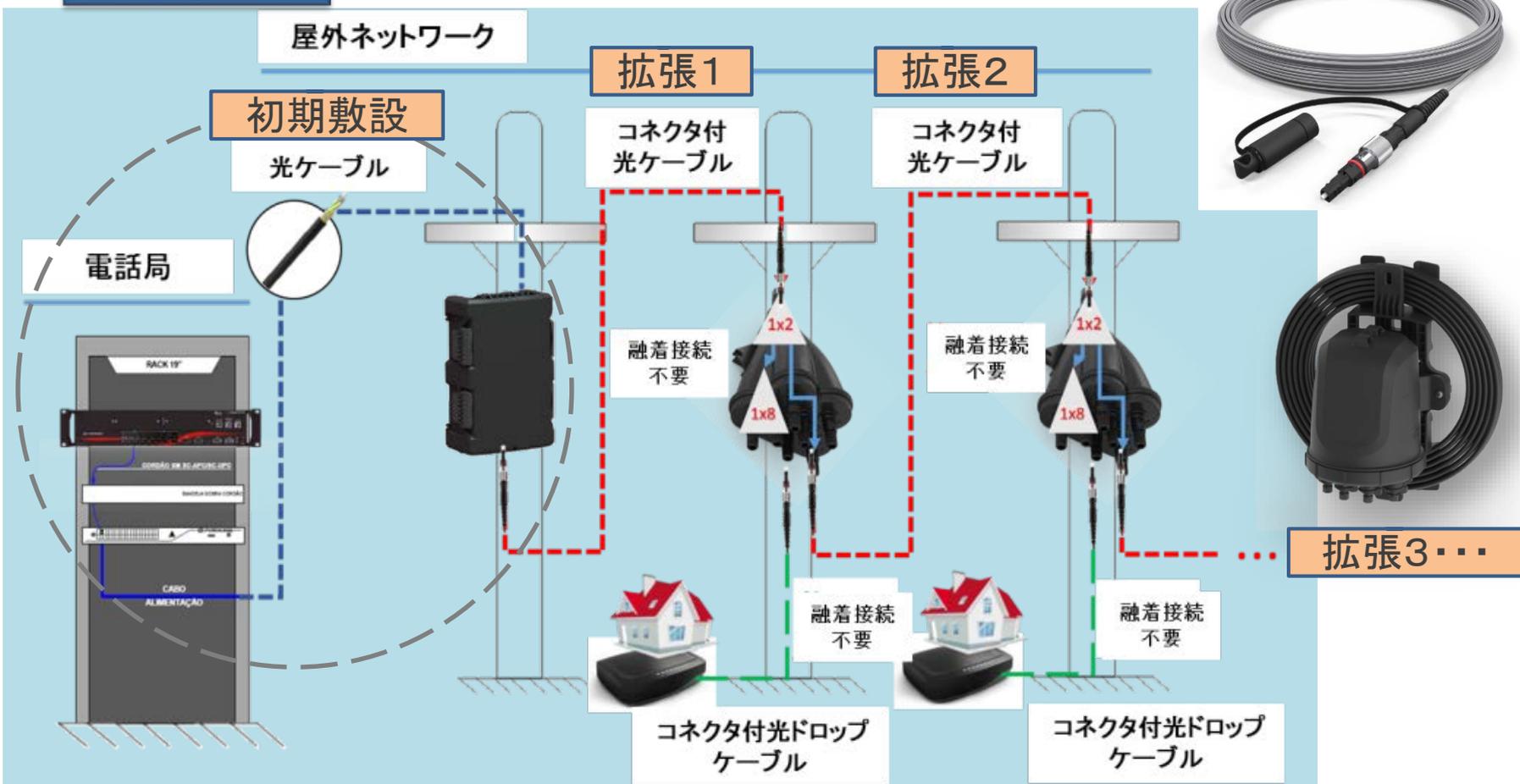
## <負の影響の最小化>

製造工程における温室効果ガス排出量削減は重要課題と認識しており、製造工場の省エネなどの各種施策を推進しています。



- 需要増に応じたネットワークの拡張⇒初期投資の抑制
- コネクタ付き光ケーブルによる容易な接続⇒増設時間の短縮

## EZ!Grow



# Appendix: 中南米におけるソリューションのポートフォリオ

